

2019 年秋学期の全時間訓練のための  
メッセージアウトライン

主題：  
クリスチャン生活

メッセージ 7  
キリストのすべてを含む死を認識し、経験する

聖書：ヨハネ1:29, 3:14, 12:24, ローマ8:3, 6:6, ヘブル2:14, エペソ2:14-16

- I. もしキリストのすべてを含む死を認識していないなら、またわたしたちの日常生活において彼の死を経験していないなら、わたしたちはクリスチャン生活をする事ができません——ローマ6:6：
- A. クリスチャン生活はキリストを生きることで、キリストを生きるために、わたしたちは死ななければなりません——ピリピ1:21前半。
  - B. もしわたしたちが生まれる前にキリストと共に十字架につけられたことを認識していないなら、わたしたちはクリスチャン生活をする事ができません——ローマ6:6, ガラテヤ2:20。
  - C. クリスチャン生活をするために、わたしたちは彼のすべてを含む死を主観的に経験して、キリストの十字架の殺す働きの下にいななければなりません——Ⅱコリント4:10-11。
- II. わたしたちはキリストのすべてを含む死において、キリストのパーソンと働きの七つの面のビジョンを持たなければなりません：
- A. キリストは彼のすべてを含む死において、この世の罪を取り除く神の小羊でした——ヨハネ1:29：
    - 1. 神の小羊であるキリストは、人類から罪を取り除きます——Ⅱコリント5:21。
    - 2. サタンを通して罪が人の中へと入りました。なぜなら、サタンは彼の有毒な性質を人類の中へと注入したからです。しかし神の小羊が来て、人類から罪を取り除きます——啓13:8, ヨハネ1:29。
    - 3. 神の小羊であるキリストは十字架上で死んで、単数の罪と複数の罪を対処しました。いずれの罪も、十字架上で神の裁きの下で、義と聖と栄光の要求を満たした方である神の小羊によって対処されました——Ⅱコリント5:21, ヘブル9:26, 28, Iコリント15:3, Iペテロ2:24。
  - B. すべてを含む死において、キリストは人として肉体において死んで、神によって肉体において罪を罪定めさせました——ローマ8:3：
    - 1. 神が御子を遣わしたのは、罪の肉の「実際」においてではなく、罪の肉の「様」においてです——3節。
    - 2. キリストは肉体を持った人であり、人として肉体において十字架上で死にました——ヨハネ1:1, 14, 19:33-34：

- a. 肉体にある人として彼は罪の肉の様だけを持っており、罪の肉の罪深い性質を持っていませんでした。それにもかかわらず彼の人性は、ある程度罪と関係していました——1:14. ローマ8:3. II コリント5:21。
  - b. キリストが人として罪の肉の様で、肉体において十字架上で死んだことは、神によって肉体において罪を罪定めさせました——ローマ8:3。
- C. すべてを含む死において、キリストは最後のアダムであって、古い人を十字架につけました——I コリント15:45後半：
- 1. 墮落を通して、人類のかしらであるアダムは、自分自身を彼の子孫と共に神の旧創造における墮落した人とならせました——ローマ5:12。
  - 2. 最後のアダムであるキリストは古い人の終結として、古い人を十字架にもたらし、十字架につけました。彼が十字架につけられた時、わたしたちの古い人は彼と共に十字架につけられました——6:6。
  - 3. キリストの驚くべき死はすべてを含んでいるので、それはわたしたちを含んでいました。わたしたちは神によってキリストの中に入れられました。また、彼が十字架につけられたとき、わたしたちは彼の中にありました——I コリント1:30. ガラテヤ2:20。
- D. キリストは彼のすべてを含む死において、全被造物の中で最初に生まれた方であり、旧創造を終結させました——コロサイ1:15：
- 1. 彼の人性に関して、キリストは神の被造物の第一項目でした。
  - 2. 彼が全被造物の中で最初に生まれた方であるので、主イエスは十字架上の彼の死において、全被造物の中で最初に生まれた方として死んで、旧創造を終結させました。
  - 3. キリストによって達成された贖いは、全被造物のためです——20節. ヘブル2:9。
- E. キリストは彼のすべてを含む死において、青銅の蛇の実際であって、死の権能を持つ者、すなわち悪魔を滅ぼしました——民21:4-9. ヨハネ3:14. ヘブル2:14：
- 1. キリストは形においてのみ蛇でした。彼は蛇の有毒な性質を持っていませんでした——ヨハネ3:14。
  - 2. 蛇は、「太古の蛇」と呼ばれる悪魔の象徴です——啓12:9。
  - 3. 主イエスは形において蛇として十字架につけられることによって、悪魔である古い蛇の頭を砕きました。このようにして彼はこの世の君を裁きました——ヨハネ12:31。
- F. キリストは彼のすべてを含む死において、平和をつくる者として死にました——エペソ2:14-16：
- 1. キリストは十字架上で死んで、敵意である隔ての中垣を取り壊し、人類の間のすべての規定を廃棄しました——14節。
  - 2. 隔てはユダヤ人と異邦人の間にあるだけでなく、あらゆる国籍と人種の間にもありました。これらの隔てが取り除かれないう限り、わたしたちがキリストの中で、彼のからだとして一になる方法はないでしょう——15-16節。
  - 3. 神によって、すべての規定、すべての隔てが十字架上で廃棄されたので、今や、召会生活の中には、すべての人種と国籍の人たちがいます——14-16節。
- G. キリストは彼のすべてを含む死において、一粒の麦として地に落ちて死んで、神聖な命を解き放ち、多くの麦を結びます——ヨハネ12:24：

1. 主イエスが地に落ちて死んだのは、彼の人性の殻の内側から神の神聖な要素、神聖な命が解き放たれて、復活において多くの信者が生み出されるためです。それはちょうど一粒の麦が地に落ちて死んで、地から成長することによって、その命の要素を解き放って、多くの実を結ぶのと同様です—— 24 節. I ペテロ 1:3。
2. 主イエスは地に落ちた一粒の麦として死ぬことによって彼の魂の命を失いましたが、それは彼が神の神聖な命を解き放って多くの実を結ぶためです——ヨハネ 12:24-25。
3. 多くの麦はキリストの複製、増殖です。主イエスが彼の死と復活を通して複製され、増殖されるのは、召会を生み出すためです—— 24 節. マタイ 16:18. 18:17。
4. 多くの麦は共に挽かれ、調和されて、一つパンとなることができます—— I コリント 10:17 :
  - a. 多くの麦として、わたしたちは進んで砕かれて、調和されなければなりません。
  - b. わたしたちは未精白のままであるべきではありません。わたしたちは砕かれ、ひかれて、きめの細かい麦粉となる必要があります。それによって、わたしたちは他の人たちと調和されてパンを作ることができます。
  - c. このパンはキリストのからだであり、新エルサレムを究極的に完成します—— 17 節. 啓 21:2, 10。

© 2019 Living Stream Ministry